「ファイン式御義口伝メモ」
http://777fine.web.fc2.com/

⑤譬喩品

?三車火宅の譬えで譬えられたことはなにか？

羊車･鹿車･牛車(三車)で誘引し、三車を排して大白牛車を与える。

‖

三乗で誘引した後、三乗を排して一仏乗(南無妙法蓮華経)を教えたことを譬えている。

一仏乗に四つの意味

①一念三千の当体

一念三千の法理によって、我々も成仏が可能となる。

本文中「無明の癡惑本より是法性なり」(止観) の「無明の癡惑」とは火宅の子どもたちのこと。

その子どもたちも大白牛車に乗って成仏できるのは一念三千の原理による。

②法界(大宇宙)に徧満する根本法

「十界に徧満したれども一法なるを一乗という」

③一切万法を具足した根源の法

「この一乗とは諸乗具足の一乗なり」

④あらゆる衆生の生命それ自体

「一切衆生の体、大白牛車」 だから一だけど無量

一仏乗（大白牛車） ＝ 南無妙法蓮華経

御本尊を三諦に約す

空諦の本尊 ･･･ 宇宙それ自体

「日月天に祈り申し候」（経王殿御返事）

仮諦の本尊 ･･･ 我が己心の妙法

「此の御本尊全く余所に求る事なかれ只我れ等衆生の法華経を持ちて南無妙法蓮華経と唱うる胸中の肉団におはしますなり」

（日女御前御返事）

中道法性の本尊 ･･･ 御本尊(曼荼羅)

「日蓮がたましひをすみにそめ流して書きて候ぞ」

（経王殿御返事）

三大秘法の南無妙法蓮華経は一法だけれども、御本尊は衆生と同じ数を現じ、一人ずつに与えられる。